

日本体育測定評価学会員 各位

令和元年12月19日
将来検討委員会 委員長 山次俊介

日本体育学会第70回大会 測定評価専門領域一般発表口頭・ポスター「優秀発表」審査結果について

日本体育学会第70回大会測定評価専門領域における一般発表（口頭・ポスター）について、「日本体育学会大会測定評価専門領域一般発表における「優秀発表」に関する内規」に基づき、厳正なる審査の結果、下記発表演題（口頭発表2演題、ポスター発表3演題）が「優秀発表」に選出されましたのでご報告させていただきます。

なお、授賞式は令和2年2月29日～3月1日に福井大学文京キャンパス（福井県福井市文京3丁目9-1）で開催される日本体育測定評価学会第19回大会にて行われます。

審査結果

<口頭発表>

第一位 山次俊介（福井大学）ほか

「ウォーキングを中心とした運動習慣支援事業参加者と非参加者の医療費の動向比較」

第二位 平嶋裕輔（筑波大学体育系）ほか

「サッカーにおけるゴールキーパーの主要評価指標の問題 セーブ率の検証」

<ポスター発表>

第一位 岸 秀忠（順天堂大学大学院）ほか

「アンプティサッカー競技の日本代表選考における基礎的及び専門的体力の影響」

第二位 大坪健太（岐阜大学大学院）ほか

「子どもの体力と学力の関係性②」

第二位 濱口あずさ（岐阜大学大学院）ほか

「女子の運動および体育授業に対する嫌悪感特性の加齢変化」

以上